



令和7年7月1日 ミモザはまでらこども園

雨の日が続く中、時折差し込む日差しに夏の訪れを感じる季節となりました。いよいよ楽しみにしているプール開きが近づいてきました。安全面に十分配慮しながら、水遊びやプール活動を行っていきます。
気温の変化や湿度の高い日が続きますので、体調管理には十分気をつけていきましょう。

熱中症予防の ポイント

乳幼児期は、大人より新陳代謝が活発で体温が高いのが特徴です。

しかし汗腺の発達が未熟なため、うまく体温調節することができません。

睡眠不足

汗をしっかりとけなくなって、体温の調節がうまくできなくなるので
毎日しっかり寝ましょう。



水分不足

夏はたくさん汗をかくから、体の水分が足りなくなります。
こまめに水分補給をしましょう。汗をたくさんかいた日は
塩分も補える飲み物をとるのも有効です。



プール・水遊びのある日は、念入りに健康観察をしましょう。

- *熱はありませんか？ *咳をしたり、鼻水が多かったりしていませんか？
- *おなかを痛がったり、下痢や便がゆるかったりしていませんか？
- *結膜炎や中耳炎など、目や耳の病気ではありませんか？
- *普段と様子が違うなど、病気にかかっている様子はありますか？

★お願い★

お薬服用中の場合は、入水できません。また、
気管支拡張剤（ホクナリンテープ等）を貼っている場合も入水できません。

ホクナリンテープの取り扱いについて

- *貼付している場合は、必ず登園の際にお伝えください。
- *誤飲の危険があるため、胸部でなく背中へ貼ってください。*テープへお名前を必ず記入しておいてください。
- *汗など、はずれてしまった場合、再度貼れなくなった場合はご了承ください。



WBGT は、気温・湿度・輻射熱（直射日光などの熱環境）の3つを考慮した熱中症予防が目的
の指標で、気温とは異なります。28℃（厳重警戒）を超えると熱中症リスクが高くなります。
特に乳幼児は大人よりも暑さの影響を受けやすいため、WBGTが高い日は注意しましょう。
園でも指標を確認し、活動を行っています。指標は天気予報などで発表されています。



虫にさされるとかゆみが出て、かきすぎると細菌
が入ってとびひになってしまうことがあります。
蚊などに刺されたら、流水や氷で冷やしましょう。



6月感染症発生状況

- *手足口病・・・1名
- *アデノウィルス感染症・・・2名

7月の予定

- *身体測定・・・8日(火)



◇りんご病が流行◇

日本各地でりんご病（伝染性紅斑）が流行しています。発疹が出たころには感染力は弱まりますが、
妊婦の方は特に気づけてください。発熱などのかぜ症状がある時は、無理をしないようにしましょう。

